

第33回 定期演奏会

青山シンフォニー オーケストラ

Aoyama Symphony Orchestra

ワーグナー

歌劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」前奏曲

ワーグナー

歌劇「タンホイザー」より エリザベートのアリア“輝かしき歌の殿堂よ”

ヴェルディ

歌劇「ドン・カルロ」より エリザベッタのアリア“世の虚しさを知る神”

ドヴォルザーク

交響曲第9番 ホ短調「新世界より」

第1楽章 Adagio ♩=126

第2楽章 Largo ♩=52

第3楽章 Molt vivace ♩=80

第4楽章 Allegro con fuoco ♩=152

2020
4/19 SUN.

14:00開演(13:00開場)

会場 東京芸術劇場 コンサートホール

指揮 船橋 洋介 ソプラノ 石上 朋美

演奏 青山シンフォニーオーケストラ

チケット

S席/2,000円 A席/1,500円 B席/1,000円

★高校生以下割引・B席/800円(東京芸術劇場内のボックスオフィスのみにて販売 0570-010-296)

チケット販売

チケットぴあ (Pコード/167-307) 0570-02-9999/Pコード入力、または音声認識予約

お問い合わせ

[電話]045-713-3478 (石田) [メールアドレス]webmaster@aoyama-symphony.com

新常任指揮者 船橋 洋介

東京音楽大学ピアノ科卒業。同大学指揮研究科修了。「プラハの春」をはじめ数々の国際コンクールで入賞。特に声楽・合唱付き作品で深い洞察力を発揮し、数多くのステージやオペラ制作に携わる。2008年にはペーテル・ブノワ《盛儀のミサ》を日本初演しブノワ財団より名誉称号が授与された。プラハにてモーツァルトのレクイエムを指揮し成功を収めるなど東京とベルリンを拠点に、活動範囲を海外にも広げている。2012年にはC・ジェンキンス《平和への道程》を全曲指揮、専門誌上では「合唱を懸命に整え、かつ高みに導かんと奮闘する船橋のタクト。」と高く評された。東京都響、大阪フィル等への客演を重ね、ますますの活躍が期待されている。現在、宮城学院女子大学特任教授として後進の指導も行っている。



ソプラノ 石上 朋美

東京藝術大学音楽学部声楽科首席卒業、同大学大学院修士課程オペラ科修了。第40回日伊声楽コンクール第2位および歌曲賞受賞など国内外で多数受賞。文化庁海外派遣研修員、野村文化財団芸術文化奨学生としてイタリアに留学以来、国内外でのコンサート、および様々なオペラ公演における主要キャストで活躍。プッチーニ作曲「蝶々夫人」タイトルロールは、イタリアでの主演回数が30回を超え、日本では新国立劇場における急遽代役などで出演。東京二期会オペラ公演「マクベス」マクベス夫人役、昨年12月にはオペラ彩設立35周年記念公演「トスカ」タイトルロールにて出演。長岡市民合唱団声楽アドヴァイザー。国立音楽大学非常勤講師。藤原歌劇団団員。



始めましょう、安らぎの住まい造り

株式会社ウイズホーム

代表取締役 星野 秀樹

横浜市西区北幸2-5-17 横浜NSビル2階

TEL.045-323-3051 <http://www.withhome.info>

問い合わせ info@withhome.info